

令和6年度

川越市地域包括支援センター事業実績

1 総括

総合相談

- 相談受理件数は年々増加し、特に家族・親族や本人からの相談が増えていることが分かる。一方、対応件数は減少となっている。その要因の1つとしては、近年、多問題や複合的な問題を抱えている家族への対応やハラスメント対策とし、複数人で訪問し、対応していることや、対応に時間をする事案が多くなっていることがあげられる。そのため、限られた時間において対応できる件数には限りがあり、減少していると考えられる。
 - 相談内容別に見ると、昨年度同様に「介護保険制度」の次に、「状況確認・見守り」に関する相談が多くなっている。
 - 高齢者虐待相談件数が、年々増加傾向であり、昨年度と比較し、約1.2倍となっている。

介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

- 令和6年度からケアプラン専任のプランナーを各地域包括支援センターに1名配置した。プラン件数については、要支援認定者が年々増加傾向であるが、一方、居宅介護支援事業所への委託率が低下傾向となっており、直営プラン数が大幅に増加しており、今後も動向を確認していく。

各事業の実施

- 事業実施については、各地域の活動がコロナ禍前に戻り、各圏域において地域包括支援センターが主催し、様々な内容を企画し、事業を実施することができた。
 - 高齢者が身近な場所で継続して介護予防の活動を実践するため、自主グループの立ち上げ支援や、立ち上げ後も活動が続けられるよう継続支援を行い、団体の増加につながった。
 - 地域全体が認知症に関する理解が深まるよう、認知症サポーター養成講座の開催やオレンジカフェの運営など、令和5年度と比較し、各地域で積極的に開催し、多くの地域住民に対してアプローチを行った。

地域へのアプローチ

- センター長会議等で9つの地域包括支援センター間での活動状況を共有し、地域の実情に合わせた活動に取り組んだ。

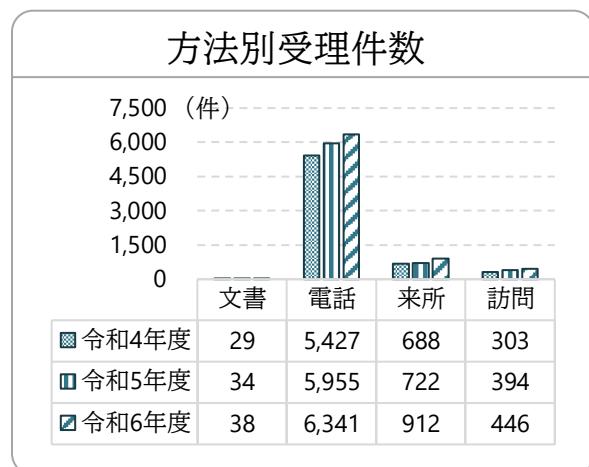
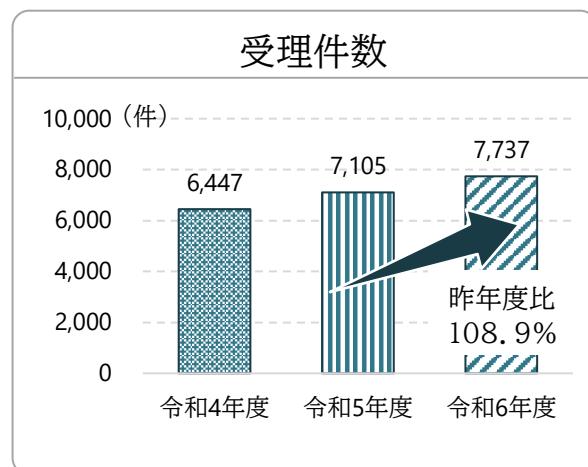
市と地域包括支援センターとの間の情報共有体制

- 地域包括支援センターが地域で安心して対応できるように、センター長会議(オンライン開催:月3回、対面開催:月1回)を定期開催し、地域包括ケア推進課だけでなく、庁内関係課(広聴課、介護保険課等)も参加し、情報共有・情報提供を図った。

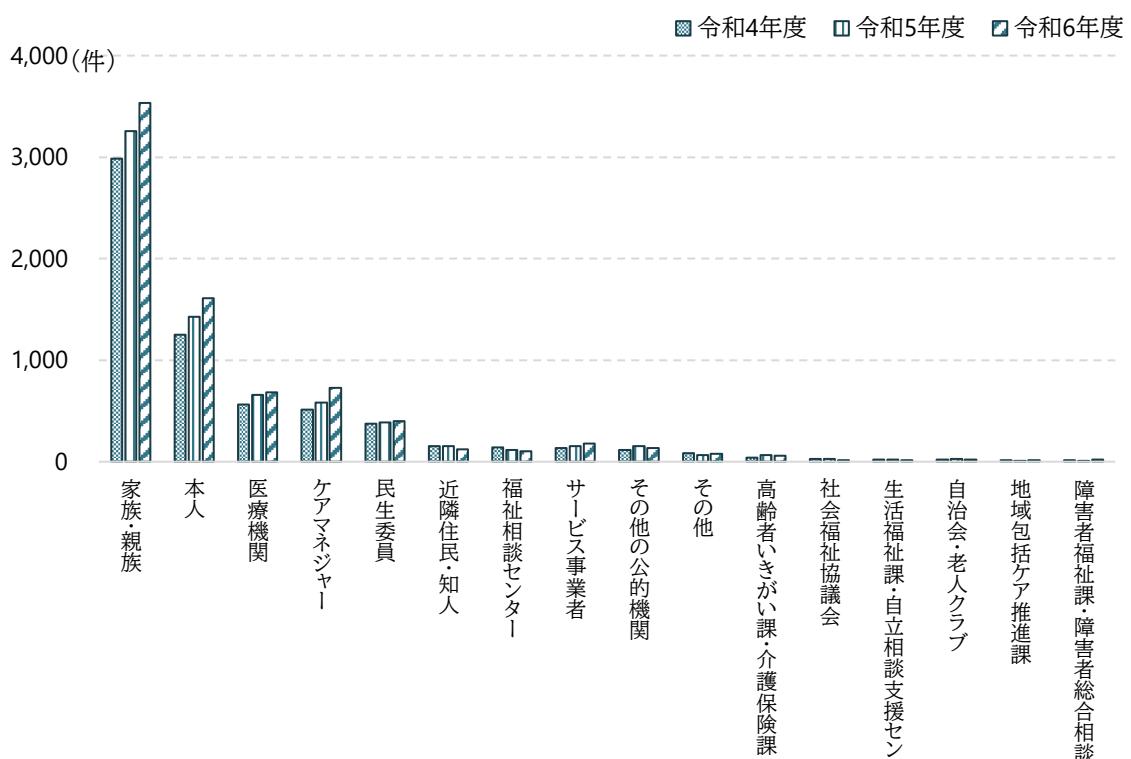
2 総合相談の状況

相談受理件数

総合相談のあった実人数

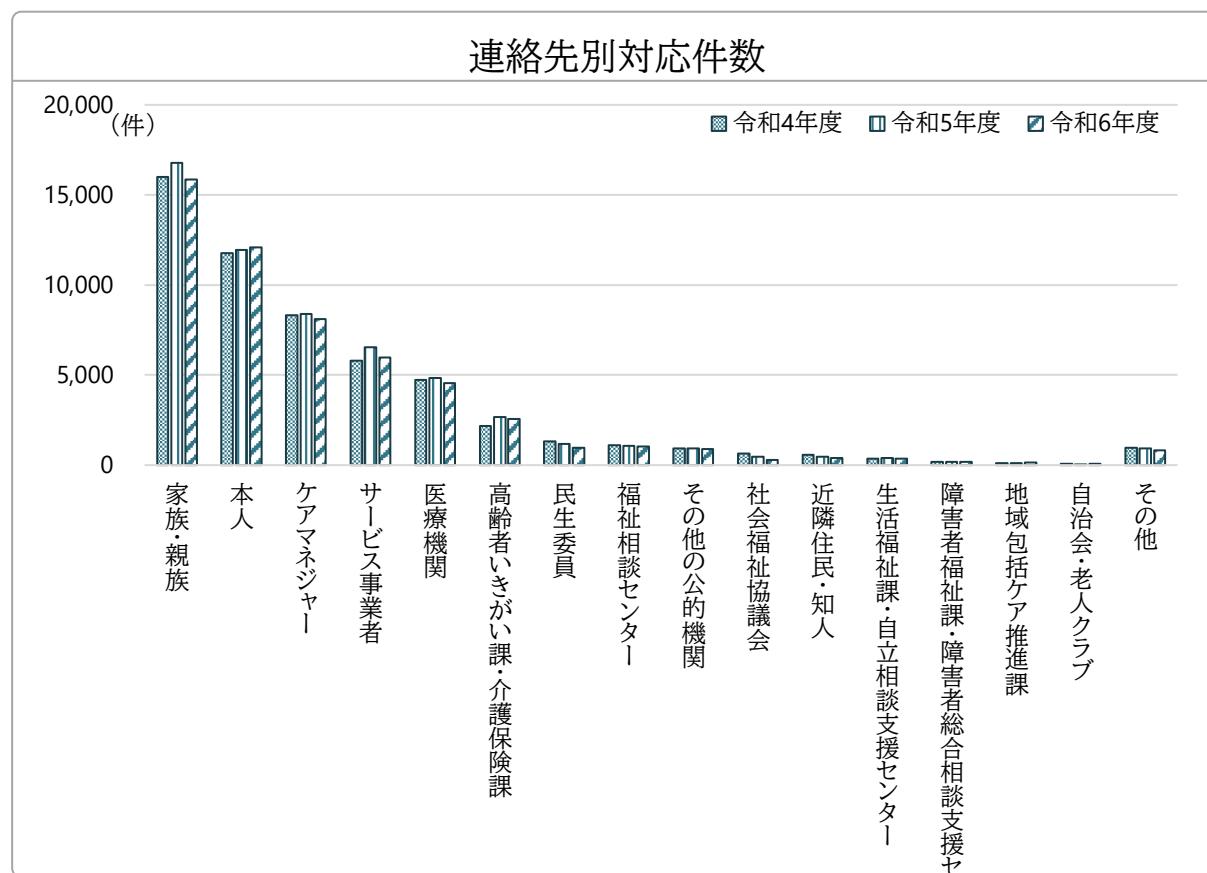
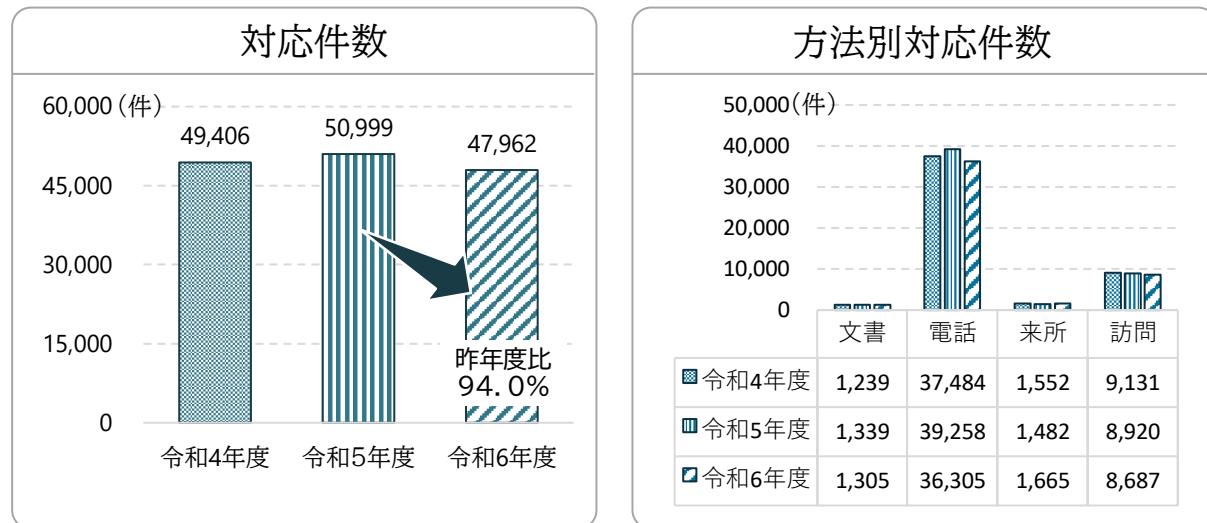


経路別受理件数



相談対応件数

総合相談で対応を行った延べ件数

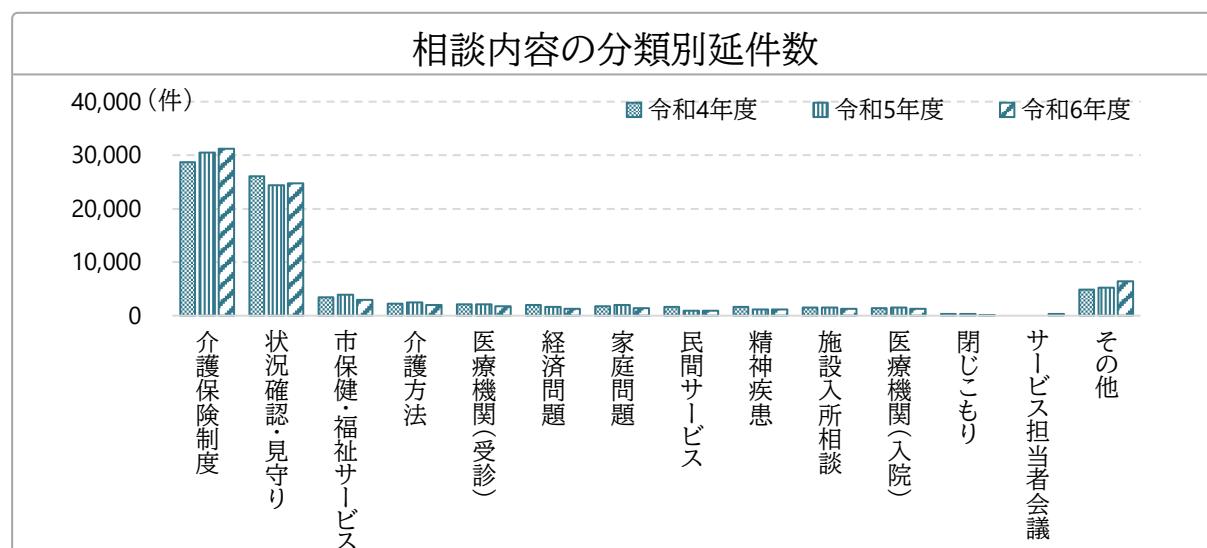
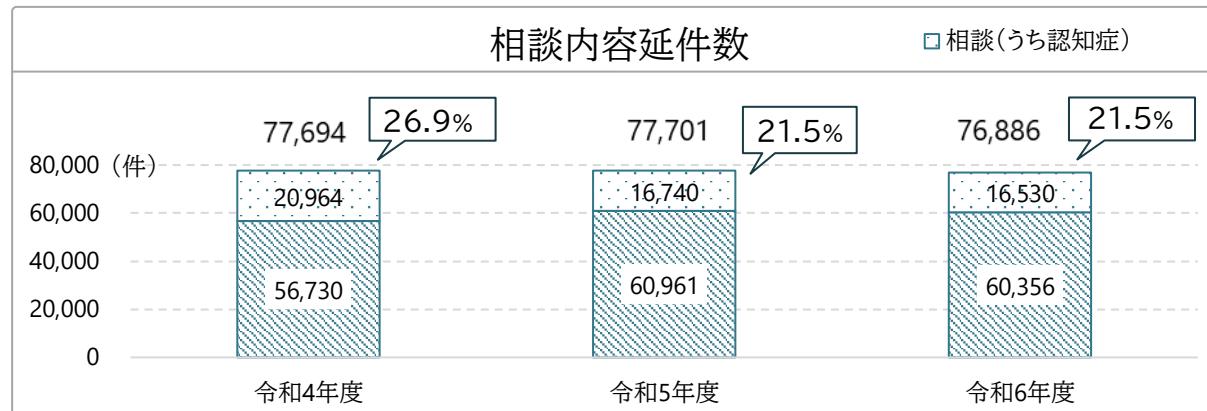


(参考)相談受理・対応件数

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
件数	55,853	58,104	55,699

相談内容件数

総合相談の内容を分類ごとに計上したもの



単位:件

内容	令和4年度	令和5年度	令和6年度
介護保険制度	28,714	30,452	31,239
市保健・福祉サービス	3,383	3,893	2,956
医療機関(受診)	2,155	2,157	1,817
医療機関(入院)	1,395	1,472	1,223
介護方法等その他	2,276	2,431	1,943
精神疾患	1,606	1,154	1,157
閉じこもり	338	319	97
民間サービス	1,671	930	868
家庭問題	1,749	1,963	1,456
経済問題	1,953	1,690	1,338
施設入所相談	1,544	1,498	1,228
状況確認・見守り	26,071	24,421	24,772
サービス担当者会議(暫定プラン)※	-	-	343
その他	4,839	5,321	6,449
合計	77,694	77,701	76,886

※ サービス担当者会議(暫定プラン)…令和 6 年度から計上

3 権利擁護事業

相談件数

権利擁護に関する相談の延べ件数

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
高齢者虐待相談件数	854 件	991 件	1,195 件
成年後見制度相談件数	304 件	204 件	255 件
消費者被害相談件数	46 件	16 件	35 件

4 包括的・継続的ケアマネジメント事業

地域ケア会議等の開催回数

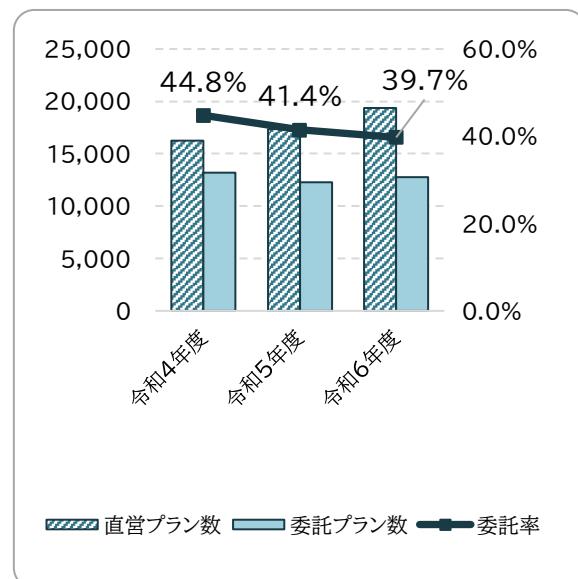
名称	実施回数	内 容
地域ケア個別会議	16 回	個別ケースの支援内容の検討を行い、その積み重ねを通じ、地域課題・地域のニーズの掘り起こし、関係者の課題解決能力の向上を目指す。
自立支援型地域ケア会議	12 回 (検討事例数) 108 事例	自立支援・介護予防の視点を踏まえた、多職種からの専門的なアドバイスを通じて、検討事例において自立に資するケアマネジメントを行うことにより「高齢者の QOL の向上」の実現を図ることを目的に実施。
担当圏域ケア会議	47 回	担当圏域ごとにケアマネジャー、サービス事業者、民生委員、自治会、老人クラブ等を会議に招集し、地域の課題の掘り起こしと情報交換を行う。
ケアマネジャー情報交換会	46 回	担当圏域ごとにケアマネジャーを招集し、情報交換や事例検討を通じて、連携の強化や資質の向上を図る。

5 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

ケアプラン作成実績

介護予防支援(予防給付)及び介護予防ケアマネジメントにおけるケアプラン件数

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
直當プラン数	16,222 件	17,328 件	19,347 件
委託プラン数	13,167 件	12,259 件	12,760 件
合計	29,389 件	29,587 件	32,107 件
委託率	44.8%	42.3%	39.7%
同一法人委託率	7.6%	10.0%	7.7%



6 各種事業等の実施状況

※ 地域包括支援センターへの業務委託(委託名:川越市地域包括支援センター運営事業業務委託(一般介護予防他・単価契約))により実施している各種事業等について掲載

地域介護予防活動支援事業

介護予防を普及するために、いもっこ体操を広く地域の高齢者に周知し、地域においてもその活動を自主的・継続的に実施していくよう、実践の先導となる人材・ボランティア(介護予防サポーター)の育成とフォローアップ、その活動支援を行う

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
介護予防サポーター養成講座	開催会場数	9 か所	9 か所
	養成者数	84 人	127 人
介護予防サポーターフォローアップ講座	回数	10 回	13 回
	参加者数	354 人	411 人
いもっこ体操教室 (1コース 6回)	コース数	7 コース	11 コース
	延参加者数	679 人	1,062 人
			1,149 人

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
自主グループ数(各年度末時点)	188 か所	194 か所	205 か所
自主グループ支援回数	847 回	982 回	1,078 回
専門職による自主グループ への出前講座	回数 延参加者数	105 回 1,625 人	162 回 2,801 人
		181 回	2,831 人

専門職による自主グループへの出前講座 内訳

※ 地域で介護予防に取り組む、いもっこ体操を中心とした自主グループへの支援を行うため、専門職による出前講座を実施

講師	講座名称	実施回数	参加人数
理学療法士	今日から始める！転倒骨折予防	13 回	217 人
理学療法士	知って安心、やって納得！腰痛・膝痛の予防と改善	19 回	292 人
理学療法士	体力測定(+結果説明)	16 回	238 人
理学療法士	やっぱりすごい！いもっこ体操	2 回	27 人
作業療法士	認知症を考える①基礎知識	8 回	118 人
作業療法士	認知症を考える②当事者から学ぶ	4 回	67 人
作業療法士	認知症を考える③事例から老いを学ぶ	6 回	87 人
作業療法士	手から始まる 頭と体のいきいき生活	9 回	123 人
作業療法士	季節に応じた健康管理～対策や工夫を学んで活動的に過ごしていこう～	10 回	130 人
作業療法士	備えあれば憂いなし!!平時からできる有事の準備	11 回	172 人
言語聴覚士	意外と怖い 誤嚥性肺炎とその予防	21 回	326 人
言語聴覚士	聞こえと健康	14 回	222 人
言語聴覚士	おいしく食べて健康長寿 食べる機能の低下予防	3 回	76 人
歯科衛生士	あなたのお口健康ですか？	2 回	24 人
歯科衛生士	しっかり噛んで認知症予防	9 回	144 人
管理栄養士	65歳からの食生活 老いない身体づくり	16 回	243 人
管理栄養士	今日から減塩『適塩』生活	6 回	102 人
管理栄養士	骨骨コツコツ丈夫な骨にしよう	12 回	223 人
合計		181 回	2,831 人

(専門職による自主グループへの出前講座 一覧)

令和6年度 出前講座 一覧



聞きたい内容を皆さんで相談して選んでください♪

1グループ 年間で2講座

- ・各講座60分程度
- ・申し込みの際は、担当地区の地域包括支援センターに **希望の日時・参加人数(休む人も含む)・駐車場の有無**をお伝えください。
- ・申し込みの期日は、希望日の**2か月前**までにお願いします。 (例: 8月開催の場合、6月20日まで)
- ・担当 理: 理学療法士 作: 作業療法士 言: 言語聴覚士 歯: 歯科衛生士 栄: 管理栄養士

©川越 2010

理①	今日から始める！ 転倒骨折予防 カラダの状態や身近な環境に潜む危険などをみんなでチェック	理②	知って安心、やって納得！ 腰痛・膝痛の予防と改善 ついつい腰や膝に手を当てていませんか？ 腰痛・膝痛の予防と改善を目指します	理③	体力測定 (+結果説明) 今の自分の体力年齢は何歳？ みんなで目指そうマイナス5歳体力！
理④	やっぱりすごい！ いもっこ体操 明日からの生活をよりイキイキさせるために、体操の効果や活用方法を確認しよう！	作①	認知症を考える ①基礎知識 認知症のタイプや生活機能、リスクの軽減についてお伝えします	作②	認知症を考える ②当事者から学ぶ 当事者の声を聞き認知症の方への理解・対応を深めましょう
作③	認知症を考える ③事例から老いを学ぶ 誰にでも訪れる「老い」の心理について考える講座です	作④	手から始まる 頭と体のいきいき生活 手や肩の動かしづらさはありませんか？ そんな時の対処法や運動をお伝えします	作⑤	季節に応じた健康管理 ～対策や工夫を学んで活動的に過ごしていく～ 暑さ・寒さへの対策から、活動的に過ごすためのアドバイスまで一緒に考えていきます
作⑥	備えあれば憂いなし!! 平時からできる 有事の準備 災害への備えとして地域でできること、基礎知識や応急的な自助具等を紹介します	言①	意外と怖い 誤嚥性肺炎とその予防 飲み込みの仕組みや誤嚥性肺炎の予防について、実践を交えてお伝えします！	言②	聞こえと健康 加齢に伴う難聴は、誰にでも起こるもの。『聞こえ』について一緒に考えましょう！
言③	おいしく食べて健康長寿 食べる機能の低下予防 カラダの状態や身近な環境に潜む危険などをみんなでチェック	歯①	あなたのお口 健康ですか？ 近頃、硬いものが食べにくい、むせ・飲み込み、口の渇きが気になる方におすすめ！	歯②	しっかり噛んで 認知症予防 しっかり噛むことが大切です。お口のお手入れ方法や、健口体操をお伝えします
栄①	65歳からの食生活 老いない身体づくり 「歳だから食べなくていい」と思っていませんか？ 今日から始めるピッピンキラリの食事のコツ	栄②	今日から節塩 『適塩』生活 1gの節塩！数年後の血圧に差をつけよう 血管イキイキ、節塩の工夫をみつけましょう	栄③	骨骨コツコツ 丈夫な骨にしよう カードゲームをやりながら、みんなでカルシウムを摂る工夫を話しましょう

家族介護支援事業

介護を行っている家族等に対し、介護に関する講義の実施や介護に役立つ情報の提供、懇談会を行う(家族介護教室)。また、介護者間の交流・意見交換等を行う(家族介護交流会)。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
家族介護教室	開催回数	18回	19回
	延参加人数	149人	234人
家族介護交流会	開催回数	52回	59回
	延参加人数	280人	354人

[家族介護教室内容](講師名／括弧名)

- ・在宅介護を無理なく続けるコツ(介護福祉士／きた)
- ・認知症の理解(認知症認定看護師／きた)
- ・在宅療養について知っていますか(看護師／きた)
- ・日常的に便利な福祉用具、介護保険を利用しての住宅改修や福祉用具購入について
(福祉用具専門員／中央ひがし)
- ・管理栄養士による調理指導とアドバイス、調理実習、調理技術や栄養に関する質疑応答など
(管理栄養士／中央にし)
- ・介護保険サービスの活用(退院後の生活環境整備)と福祉用具体験(福祉用具専門員／ひがし)
- ・生活を支える福祉用具を知ろう！！(福祉用具専門相談員／たかしな)
- ・これって自分だけ？介護の悩み相談しませんか？(訪問看護ステーション管理者／みなみ)
- ・がんばりすぎない介護のヒント(地域包括支援センター職員／みなみ)
- ・高齢者施設ってどんなところ？(施設入所の相談員／みなみ)
- ・アロマテラピーで癒しと安らぎの学びと体験(アロマセラピスト／だいとう)
- ・介護保険制度の基本のき 在宅サービスから施設まで
(地域包括支援センター主任ケアマネージャー／だいとう)
- ・運転免許自主返納について～(市防犯・交通安全課職員／かすみ)
- ・みんなでつくろう！マイタイムライン(防災インストラクター／かすみ)
- ・知っておきたい老人ホームの種類と特徴について(施設入居相談員／かすみ)
- ・生きる×セルフケア(セラピスト／にし)

その他の事業

認知症について正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を応援する「認知症サポーター」を養成する(認知症サポーター養成講座)。また、認知症サポーターを中心とした支援を繋ぐ仕組みを地域ごとに整備する(認知症サポーターステップアップ講座)。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
認知症サポーター養成講座	実施回数	39回	27回
	延参加人数	587人	471人
認知症サポーターステップアップ講座	実施回数	2回	2回
	延参加人数	32人	31人

※認知症サポーター養成講座は地域包括支援センター実施分のみを記載

参考 上記とは別に、小・中学校、高校対象の認知症サポーター養成講座を社会福祉協議会にて実施

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
認知症サポーター養成講座 (小・中学校、高校開催分)	実施回数	6回	6回
	延参加人数	411人	244人

認知症総合支援事業

認知症の方やその介護者、地域住民等、誰もが参加でき、和やかに集うことができるオレンジカフェを運営する。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
オレンジカフェ	回数	210回	289回
	延参加人数	1,537人	2,256人

(参考)令和6年度 参加者(延人数)の内訳

本人	660人
家族	145人
民生委員	207人
福祉事業所	44人
ボランティア	495人
その他(地域住民等)	1,640人
計	3,191人

介護予防把握事業

介護予防の対象者把握に努め、必要に応じて、通所型サービス・活動C事業や訪問型サービス・活動C事業参加へのアプローチ等を行う。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
アプローチ件数	771 件	620 件	332 件

(参考)通所型サービス・活動C事業、訪問型サービス・活動C事業の参加実人数

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
通所型サービス・活動C参加実人数	205 人	216 人	122 人
訪問型サービス・活動C参加実人数	7 人	9 人	16 人

一般介護予防事業(介護予防福祉普及啓発事業)

認知症地域支援推進員による講話や、有識者による認知症予防に資するプログラムを実施する(認知症予防教室)。有識者等による介護予防に資する知識の普及啓発、レター等の作成及び配布、その他介護予防に資する取組みを実施する(介護予防講演会・介護予防に資する取組み)。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
認知症予防教室	回数	30 回	25 回
	延参加者数	469 人	575 人
介護予防講演会	回数	23 回	40 回
	参加者数	716 人	1,290 人
介護予防に資する取組み (R6年度~)	内容	-	※

※

[介護予防に資する取組み](包括名)

- ・包括きた便り 8月号、3月号(きた)
- ・サポートアーズ、ここえどカード第2弾、・ここえどマップ2号、介護予防運動教室参加者のつどい(中央ひがし)
- ・中央にしだより4月号、6号、自主グループ動画撮影、いもっこ体操体験会、オレンジカフェ野田月吉お試し、ラジオ体操(中央にし)
- ・よしの便り 1~3号、管理栄養士による講座、いもっこ体操・リズム体操(ひがし)
- ・ほうかつみなみ 38~47号、ZOOMCAFE「お通じで健康づくり」、圏域内小中学校へちらし配布、「お薬との上手な付き合い方」、「今日からできる減塩生活」、「正しい水分補給のポイント」など(みなみ)
- ・いもっこ体操、卓球バレー、口腔フレイル対策、便秘についての講座と運動、防災時の行動、車いすの操作方法など(だいとう)
- ・地区社協一人暮らし食事会にて介護保険、詐欺被害の説明(かすみ)
- ・ボッチャ体験会、体力測定会、出前講座「介護保険について」など(にし)

[認知症予防教室内容] (講師名／包括名)

- ・認知症をもっと理解しよう！(理学療養士／中央ひがし)
- ・認知症の予防に運動と脳トレを(理学療法士／中央ひがし)
- ・自分を守るために、今できること(理学療法士／中央ひがし)
- ・コンビニやスーパーによくある食材をアレンジして簡単に栄養摂取、認知症予防(管理栄養士／中央ひがし)
- ・音楽療養法講座(音楽療法士／中央にし)
- ・笑いヨガ講座(NPO 法人職員／中央にし)
- ・配食サービス体験(地域包括支援センター職員／中央にし)
- ・男の脳活同窓会(管理栄養士／ひがし)
- ・男の脳活教室(管理栄養士／ひがし)
- ・お口は健康のもと(言語聴覚士／ひがし)
- ・音楽で楽しく認知機能アップ(音楽療法士／たかしな)
- ・今日から始める認知症・生活習慣病予防(管理栄養士／たかしな)
- ・ノルディック・ウォーキング(健康運動指導士／みなみ)
- ・手がかり散歩を体験しよう(地域包括支援センター職員／だいとう)
- ・ボードゲームを体験しよう(福祉施設職員／だいとう)
- ・認知症についての専門家から基本的ことを学ぶ(作業療法士・看護師・栄養士／かすみ)
- ・そなえて安心 知っておこう認知症予防(認知症地域支援推進員／にし)

[介護予防講演会内容] (講師名／包括名)

- ・地域でつながる健幸づくり～健やかで幸せないきかた～(理学療法士／きた)
- ・健康とフレイル予防～健康になれる街づくり～(理学療法士／中央ひがし)
- ・我が事・丸ごとの地域づくり(理学療法士／中央にし)
- ・病気になりにくいけがに強いからだつくり(理学療法士／ひがし)
- ・運動教室(運動指導士／ひがし)
- ・ミニ体力測定会(理学療法士／ひがし)
- ・いもっこ体操をやってみよう((理学療法士／ひがし)
- ・楽しく食べる！老いない身体つくり(管理栄養士／たかしな)
- ・脳・健康講座(在宅医療拠点センター職員／みなみ)
- ・健康フェスタinふくはら(言語聴覚士／みなみ)
- ・安心・安全な介護の方法(介護福祉士／かすみ)
- ・いもっこ体操の実演(理学療法士／にし)
- ・笑顔で元気に健幸づくり！自主サークル発表会(民間企業／にし)

7 地域包括支援センター運営事業（包括的支援事業）決算状況

包括名称	収入		
	委託料収入	介護保険収入・ その他収入	合計(A)
きた	39,170,005	15,370,176	54,540,181
中央ひがし	48,448,800	12,703,300	61,152,100
中央にし	44,337,192	12,103,862	56,441,054
ひがし	67,049,000	13,725,977	80,774,977
たかしな	66,517,102	23,510,439	90,027,541
みなみ	47,712,342	12,207,825	59,920,167
だいとう	49,602,600	10,946,514	60,549,114
かすみ	54,895,000	18,454,646	73,349,646
にし	71,000,504	29,479,647	100,480,151

包括名称	支出			収支差額(C) (A-B)
	人件費及び 直接事務費	間接事務費	合計(B)	
きた	44,791,758	5,995,320	50,787,078	3,753,103
中央ひがし	59,974,651	3,681,862	63,656,513	-2,504,413
中央にし	57,831,780	2,459,840	60,291,620	-3,850,566
ひがし	78,603,177	2,892,417	81,495,594	-720,617
たかしな	85,520,026	4,853,778	90,373,804	-346,263
みなみ	59,680,294	240,000	59,920,294	-127
だいとう	64,035,232	1,288,576	65,323,808	-4,774,694
かすみ	78,719,999	2,598,074	81,318,073	-7,968,427
にし	98,569,641	3,335,102	101,904,743	-1,424,592

※支出の区分(人件費及び直接事務費、間接事務費)は各運営法人から市へ提出する決算書様式上の区分であり、各運営法人における会計処理上の数値とは一致しない可能性があります。

8 地域包括支援センターの職種別人員配置状況

(令和7年3月31日現在 常勤換算)

	3 職種			その他				配置人数	定数	過不足
	保健師等	社会福祉士	主任介護支援専門員	理学療法士	介護支援専門員	その他専門職	事務員			
きた	1.0	3.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	8.0	△2.0
中央ひがし	2.0	2.0	1.0	0.0	2.0	0.0	1.0	8.0	8.0	0.0
中央にし	2.0	2.0	3.0	1.0	0.0	0.0	1.0	9.0	9.0	0.0
ひがし	3.0	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	2.0	11.0	11.0	0.0
たかしな	3.6	5.0	3.0	0.0	1.0	0.0	1.2	13.8	11.0	2.8
みなみ	2.0	3.0	2.0	0.0	1.0	0.0	0.0	8.0	8.0	0.0
だいとう	2.0	3.0	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0	8.0	8.0	0.0
かすみ	2.0	4.0	1.0	0.0	1.0	0.0	1.0	9.0	9.0	0.0
にし	5.0	4.0	2.0	0.0	1.0	0.0	1.0	13.0	12.0	1.0
合計	22.6	29.0	18.0	2.0	7.0	0.0	7.2	85.8	84.0	1.8

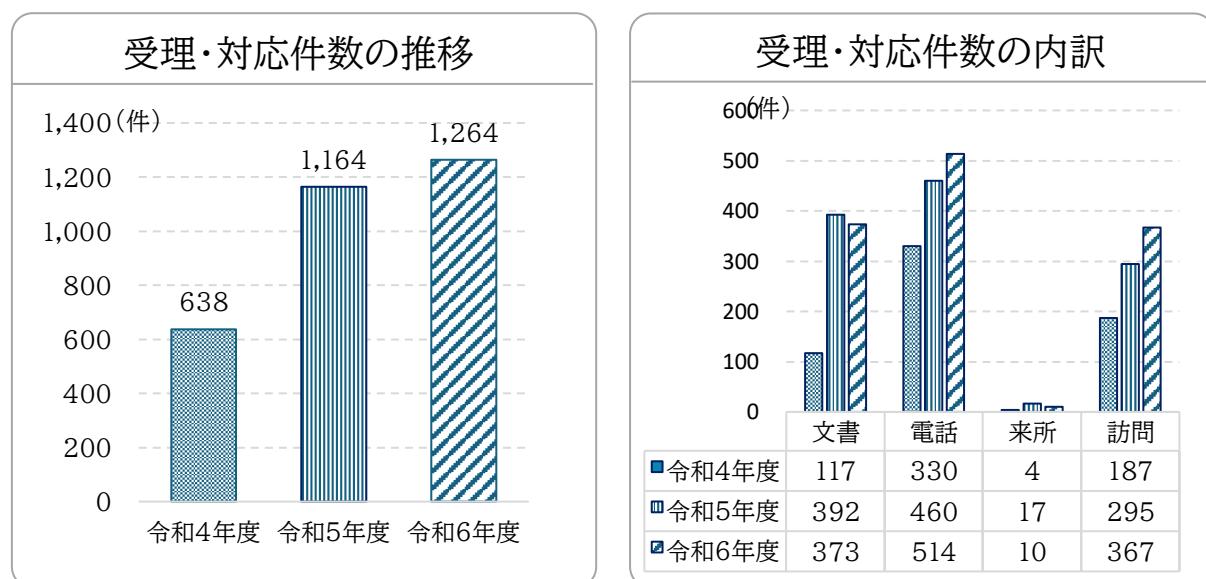
9 機能強化型地域包括支援センター

機能強化型地域包括支援センターの役割

地域包括支援センターに理学療法士を配置し、介護予防支援業務に関する機能強化型地域包括支援センターとして体制整備を行うとともに、市内全域において、介護予防支援に関する活動を行った。

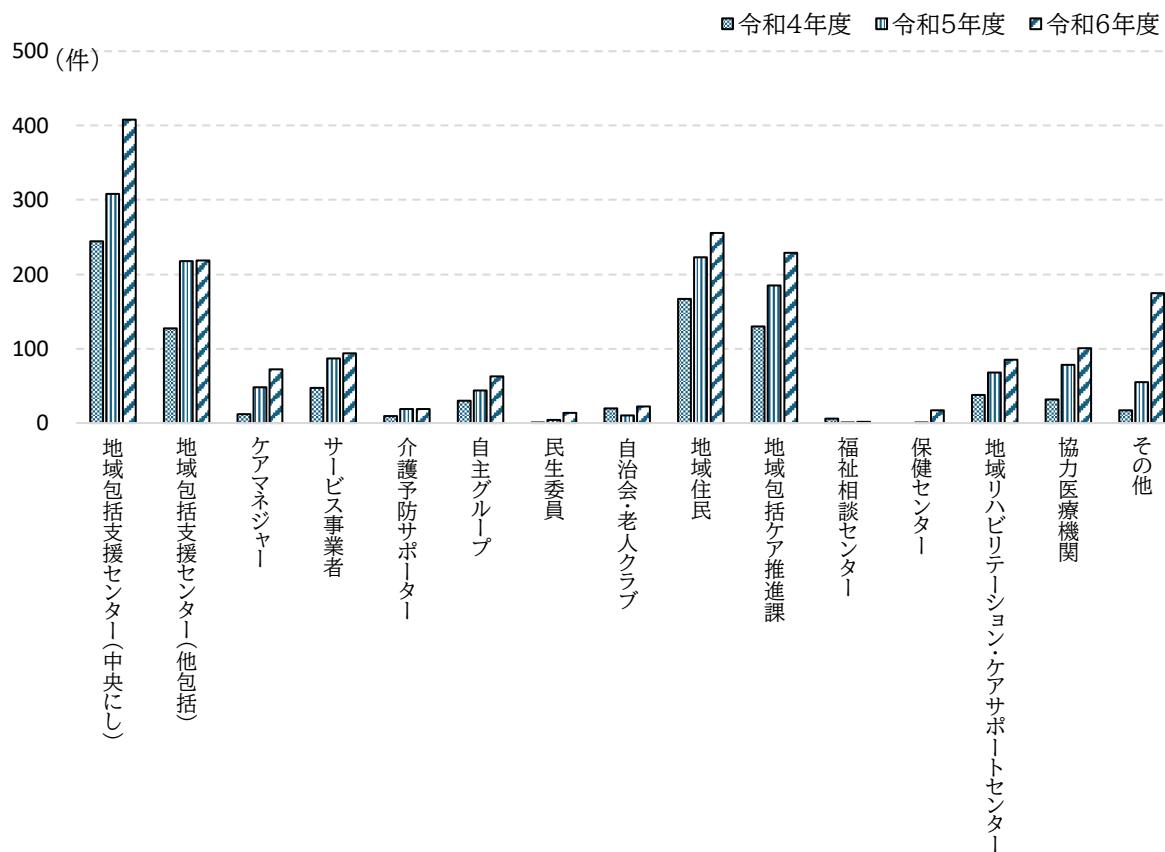
- ① 自立支援に資する介護予防ケアマネジメントにおける目標設定のためのアセスメントや課題整理等の支援。
- ② 地域包括支援センターが市民向けに実施する一般介護予防事業に関する支援。
- ③ 市及び地域包括支援センターが実施する介護予防普及啓発講演会に関する支援。
- ④ 地域包括支援センターが実施する介護支援専門員に対する支援・指導に関する支援。
- ⑤ 地域ケア会議(地域ケア個別会議、自立支援型地域ケア会議等)に関する支援。

相談受理・対応件数



相談受理経路・連携先延数実績

相談受理経路・連携先延数



単位:件

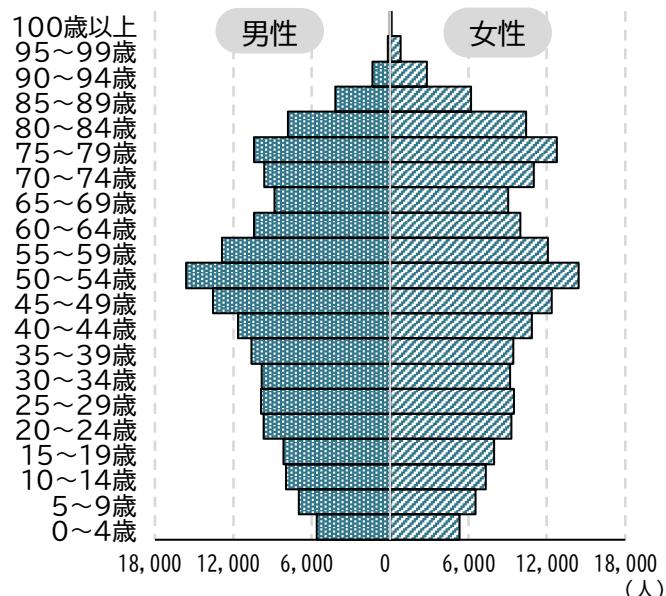
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
地域包括支援センター(中央にし)	244	308	408
地域包括支援センター(他包括)	127	218	219
ケアマネジャー	12	48	72
サービス事業者	47	87	94
介護予防サポーター	9	19	19
自主グループ	30	44	63
民生委員	1	4	14
自治会・老人クラブ	20	10	22
地域住民	167	223	256
地域包括ケア推進課	130	185	229
福祉相談センター	6	1	2
保健センター	0	1	17
地域リハビリテーション・ケアサポートセンター	38	68	85
協力医療機関	32	78	101
その他	17	55	175
合計	880	1,349	1,776

10 参考

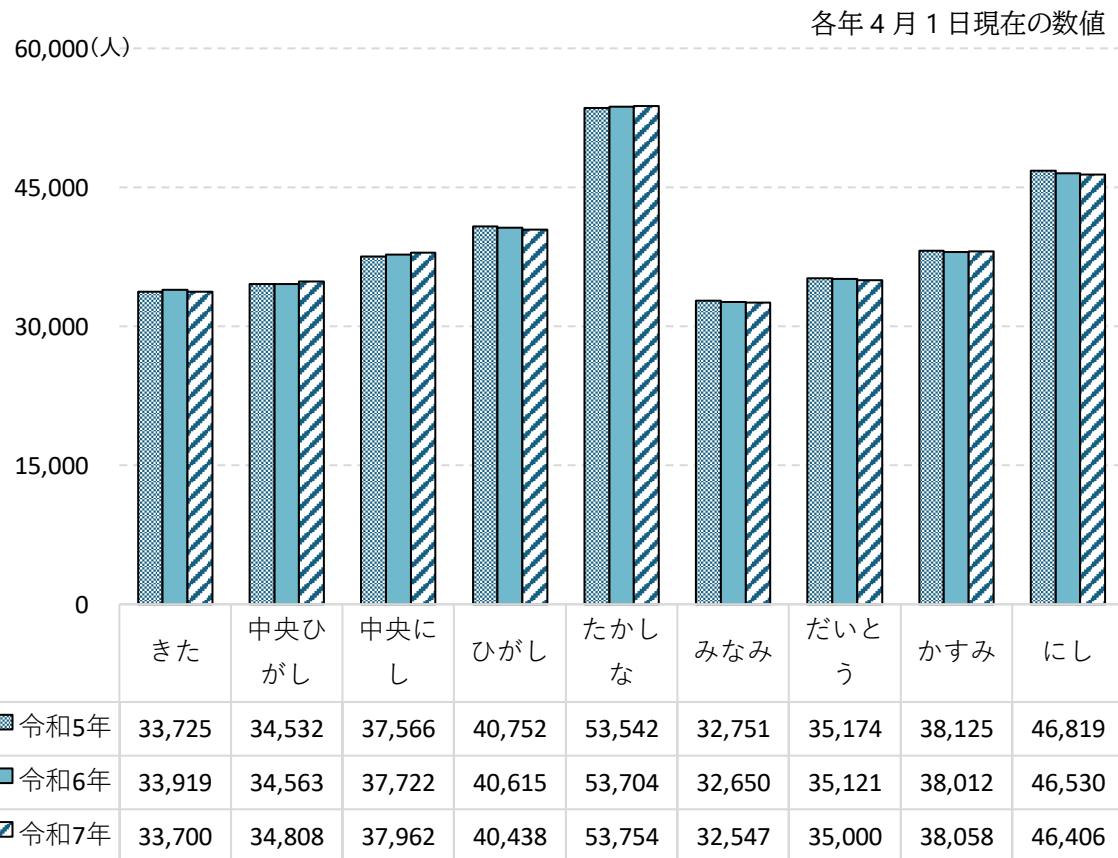
川越市の人口と高齢化率

市内全域世帯数	170,294 世帯
市内全域人口	352,673 人
高齢者人口 (65 歳以上)	95,639 人
高齢化率	27.12%
65 歳～74 歳人口	38,554 人
75 歳以上人口	57,085 人

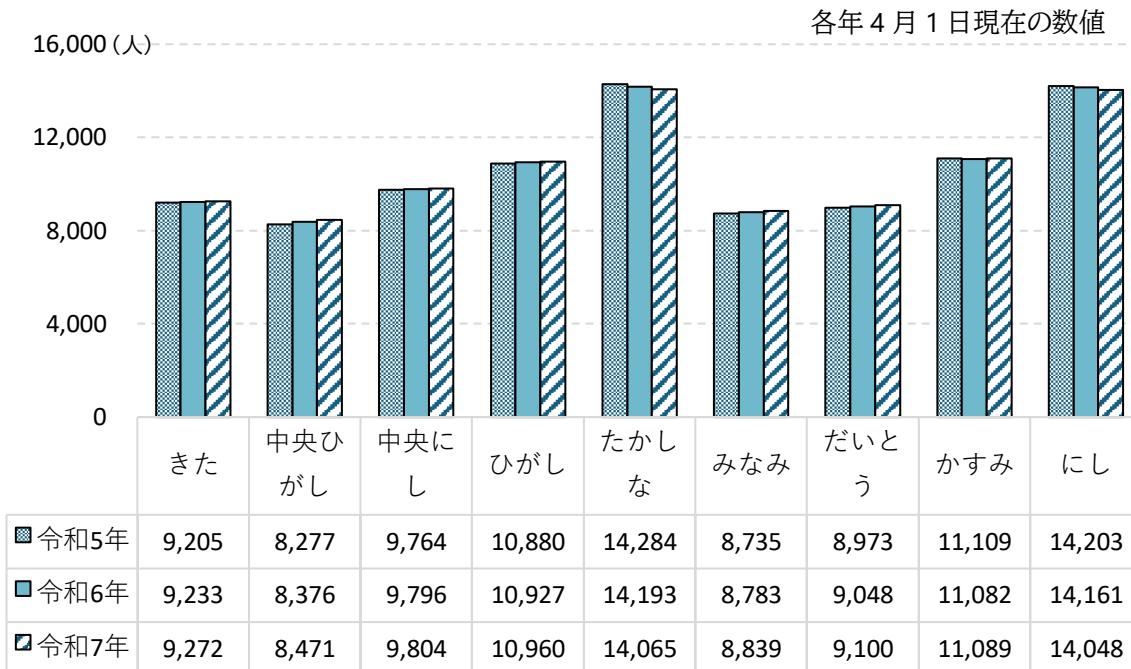
人口ピラミッド(令和7年 4 月 1 日現在)



総人口年次推移(地域包括支援センター別)

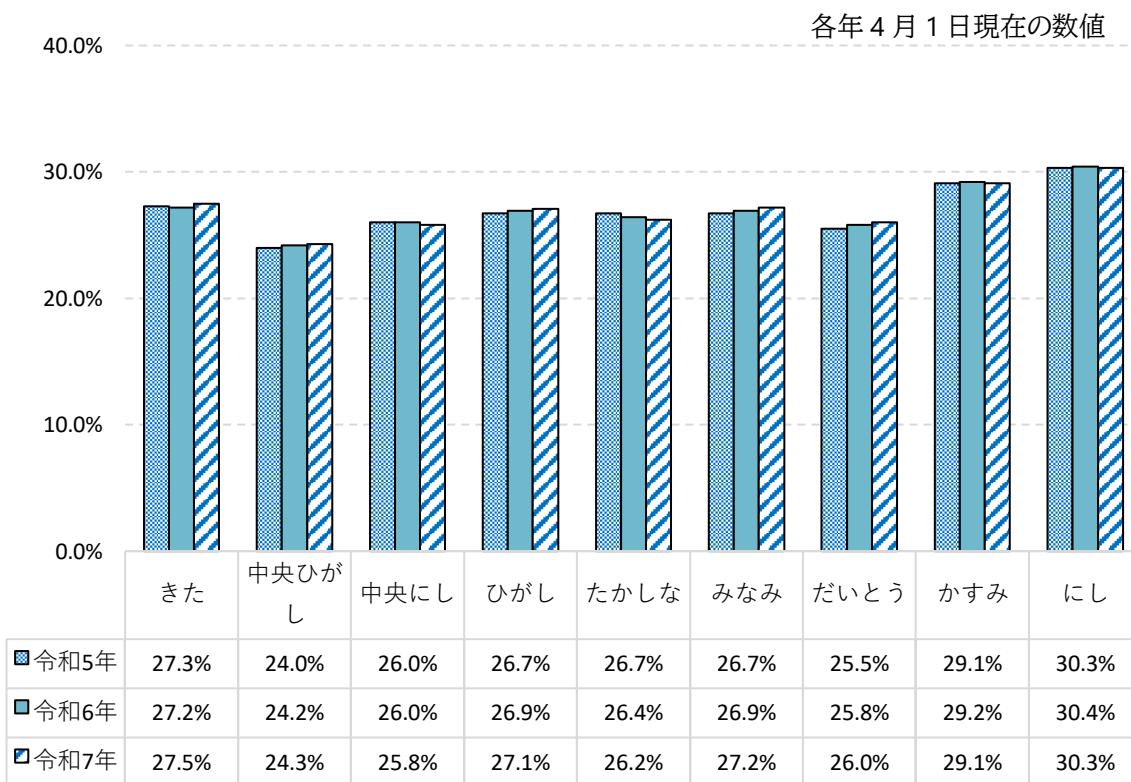


高齢者人口年次推移(地域包括支援センター別)



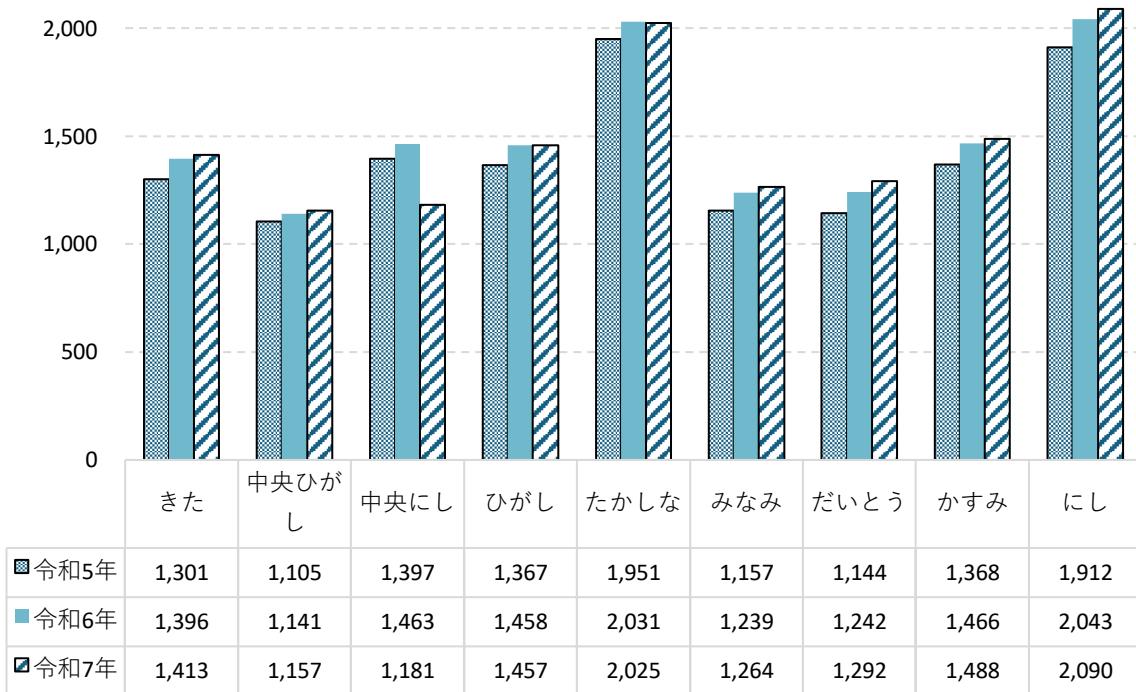
*データ抽出日が異なるため、P.18 に記載のある高齢者人口と上記表の合計数に誤差(33 名減)が生じています。

高齢化率年次推移(地域包括支援センター別)



要介護1～5認定者数年次推移(地域包括支援センター別)

2,500 (人) 各年4月1日現在の数値



要支援1、2認定者数年次推移(地域包括支援センター別)

1,000 (人) 各年4月1日現在の数値

